

# 月刊 地球基地

## 今月のごあいさつ



こんにちは。アースベースのノザワです。2月になりました。あっという間に…と思うのは私だけではないでしょう。その積み重ねで歳月が経過するわけです。そりゃ年も取る。困ったものです。

2月は何と言っても節分です。バレンタインではありません。どうしてもという人は麦チョコを撒いとけば一石二鳥でしょう。但し暖房で融けても責任はとりませんのであしからず。

その『節分』は《鬼》に向けて豆を撒き、鬼＝邪気を追い払おうという行ないです。しかし、ここまで豆をぶつけ、名だたる社で厄を払ってしまうともう鬼の逃げ所がないのではないのでしょうか。外は鬼で溢れ、行き場を失い、彷徨う鬼が続出しているでしょう。さすがに可哀想に思ってしまう。ただでさえここ3年は「裏鬼門」なのに（月刊地球基地2017年1月号参照）。思い切って「鬼は内」とやってみれば鬼がやってきてくれるかもしれません。（そんな昔話あったな）その際にはコブを付けられないようにしましょう。（そんな昔話あったな）

## 別れのコネクタ

「あ、警部補、こちらです」

『はいご苦労さん』

「このアースベースっていう事業所で紛失事件が起きたんです」

『それは別の課の…紛失!? 盗難じゃなくて?』

「そうなんですけど、どうせ来たならちょっと話を…」

『……よござんす』

「昨年末からデジカメの充電や読み込みで接続を行なうコネクタがどうしても見つからないんですって」

『立派な紛失事件ですな。うちのかみさんがね、消しゴムを探してた。見つからない見つからないと喚いていたんだ。で、諦めてシャワー浴びようとズボン脱いだら裾の折り返しに入っていた…そんだけの話だ』

「消しゴムとコネクタは違いますよ。コネクタが無いと読み込みはともかく充電ができないから困るんです」

『電池の切れたデジタルほど役に立たないものはないからね…ん～、そんななんかした? そう、掃除とか、模様替えとか…』

「はい、大掃除をしたそうです」

『それだ。誰かが食べちゃったわけだし、探しても見つからないもんは諦めなさいな。別離も縁の中のひとつだよ。さっきのかみさんの話じゃないけど、探さなくなると見つかるよ』

「真理ですね」

『それじゃあ、よい春を』

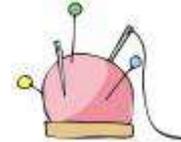
「あ、警部補!」

『なんだい? ほら言わんこっちゃない、見つかったのかい』

「ここ禁煙です」

——というわけで、コネクタさん、おとなしく出てきて下さい!!





## 箱よさらば

『箱折り事業所』——かつて私は当所・アースベースをそう喻えました。とある会社様のお仕事で、菓子箱を製作するというのがアスベの内職業の主軸でした。連日積み上げられる箱は月島のタワーマンション群のようになり、埃を取り除くエア・コンプレッサの音も日常化。納期間近にはそれらがさらに濃くなるという嬉しい悲鳴を上げていました。

そんな日々とうとう終わりが来てしまいました。先日、その箱折り事業を終了させるという事になったのです。それには諸々の、沢山の事情があったからなのですが、それらは同時に箱折りとの別離(わかれ)を意味しているのです。

箱折りは私自身もアースベースに入所して間もない頃に触れ、育ててくれた恩があります。感慨深く、切ない気持ちにならざるを得ません。

2年以上箱と真摯に向き合ってたことは、紙でできたそんな箱を折るにも“職人業”があるという事です。箱にも折り方やコツがあり、努力と工夫と経験が問われるのです。良い筆筈は何処かを閉めると別の何処かが開くように、うまく折れれば蓋から身が奇麗にスーと音もなくゆっくり分かれていきます。これこそ《技(業)》なのです。もちろんエラーや不良品などの間違いがあってもいけません。それを見極める『眼』も養ってくれました。その他書ききれない数多くのプロセスやこだわりを見出す事ができました。おかげで作業員のスキルはあがり、箱はもちろん本職の看板作業や他の内職業における向上心もぐっとレベルアップしました。

たかが箱、されど箱。誰も気がつかないような物にも、凝縮された魂が宿っているという、美しい事を教えてくれた某紙工会社さんに、幾重にも御礼を申し上げます。

## 『ありがとうございました！！』

一般社団法人EARTH BASE一同より心を込めて…

— 箱根山 駕籠に乗る人 担ぐ人 —



## 編集後記

寒い日が続く、暖くなり、油断をさせてインフルエンザの猛威。当所も例外ではなく、幾名かが被害に遭ってしまいました。気を付けろ気を付けろと思っても、いつ奴らがやってくるかはわかりません。皆様も油断をなさらないようにしてください。春はもうすぐそこです。ちょっと暖くなれば、穏やかに過ごせそうですね。

☆この2月でアースベースは満3周年を迎えました。ひとえに皆様方のおかげです。4年目となるこれからもより良いお仕事ができるよう精進してゆきます。宜しく申し上げます。

**【月刊地球基地】 発行人：一般社団法人 EARTH BASE**  
健康者と障がい者が一緒になってサイン・看板を製作しています。

〒132-0034 東京都江戸川区小松川 3-2-1 テクノタウン 306

TEL : 03-5875-5941

FAX : 03-5875-5942

mail : [info@earth-b.jp](mailto:info@earth-b.jp)

URL : <http://www.earth-b.or.jp/>